

2017 4/8<sup>土</sup> ~ 6/4<sup>日</sup> **藤城清治 光のメルヘン展**

日本を代表する影絵作家、藤城清治の独自の芸術世界を紹介する展覧会を開催します。世界でも類を見ない影絵の手法により、ファンタジーや童話の世界を描き出してきた藤城の作品をお楽しみいただけます。影絵の劇場をイメージして工夫を凝らした展示構成で、物語性豊かに展示します。藤城は90歳を超えた今なお、ますます意欲的な創作活動を続けています。少女や動物、こびとなどがにぎやかに躍動する画面には、生きとし生けるものすべてへの愛があふれています。生きる喜びに彩られた光と影の総合芸術をご覧ください。



夕陽の中の愛の奇跡 ©Seiji Fujishiro/Hori Pro 2004

休館日	観覧料												
月曜日 (5/1、5/29は開館)	<table border="1"> <tr><th></th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,400円</td><td>1,200円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>800円</td><td>600円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td><td></td></tr> </table>		当日	前売	一般	1,400円	1,200円	大学・高校生	800円	600円	中学生以下	無料	
	当日	前売											
一般	1,400円	1,200円											
大学・高校生	800円	600円											
中学生以下	無料												

2017 6/17<sup>土</sup> ~ 8/27<sup>日</sup> **生誕80年 松本零士の世界展**  
銀河鉄道999、宇宙戦艦ヤマト・・・

漫画とアニメーション界の巨匠、松本零士（1938—）は、15歳で漫画家デビューを果たして以降、年に10本以上の漫画を発表し続けてきました。その作品には、地球環境や宇宙、未来をテーマにしたSFが描かれ、私たちに夢やロマンとともに、生きてゆくうえで大切なことを伝えてくれます。

宇宙を走るSLに乗った主人公の成長を描いた「銀河鉄道999」は、『少年キング』での連載開始から今年で40周年を迎えます。SLが走る鉄道の町、新津が舞台となる本展では、「銀河鉄道999」、「宇宙戦艦ヤマト」などの人気作品や初期の貴重な直筆漫画原稿、アニメーションのセル画、模型等によって、制作活動の全貌を紹介します。



時の環の接する処 ©松本零士

休館日	観覧料												
月曜日 (7/17、7/31、8/14は開館) 7/18(火)	<table border="1"> <tr><th></th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,000円</td><td>800円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>700円</td><td>500円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td><td></td></tr> </table>		当日	前売	一般	1,000円	800円	大学・高校生	700円	500円	中学生以下	無料	
	当日	前売											
一般	1,000円	800円											
大学・高校生	700円	500円											
中学生以下	無料												

2017 9/9<sup>土</sup> ~ 10/15<sup>日</sup> **興福寺中金堂再建・法相柱柱絵完成記念 興福寺の寺宝と 畠中光享展**

法相宗大本山興福寺は、創建1300年を超す奈良の名刹です。幾多の戦乱や災害の中で塔堂の焼失と再建を繰り返しながら、優れた仏教美術を育み守ってきました。

現在、興福寺では、発掘調査を元に創建時の伽藍復興が進められており、約300年ぶりに再建される中金堂が2018年の秋に落慶の予定です。その内陣には、法相宗の祖師が描かれた柱、法相柱が存在していたことが数々の資料に記されています。今回の再建では仏教に造詣の深い画家、畠中光享がその柱絵制作を担いました。

本展では、畠中による柱絵を奉納に先立ち初公開するとともに、国宝をはじめ興福寺に伝わる貴重な寺宝の数々を紹介します。併せて、畠中の新作、近作による仏教世界をご覧ください。



(左)畠中光享(玄昉僧正)興福寺中金堂法相柱柱絵 (中)国宝(観音菩薩立像(千手観音菩薩立像納入品))奈良時代 8世紀 興福寺蔵 (右)畠中光享(玄奘三藏)興福寺中金堂法相柱柱絵

休館日	観覧料												
月曜日 (9/18、10/2、10/9は開館) 9/19(火)、10/10(火)	<table border="1"> <tr><th></th><th>当日</th><th>前売</th></tr> <tr><td>一般</td><td>1,000円</td><td>800円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>700円</td><td>500円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td><td></td></tr> </table>		当日	前売	一般	1,000円	800円	大学・高校生	700円	500円	中学生以下	無料	
	当日	前売											
一般	1,000円	800円											
大学・高校生	700円	500円											
中学生以下	無料												

2017 11/11<sup>土</sup> ~ 12/24<sup>日</sup> **政令指定都市移行10周年記念 新潟市の隠れた名品展**

学校や公共施設等が所蔵する美術品を一室に集める「隠れた名品展」シリーズは、これまで秋葉区、江南区、南区、東区、西区と、区ごとに分けて5年間にわたり開催してきました。学校の校長室や庁舎の中などにある、普段目にする事のない「隠れた名品」を鑑賞する機会として好評を得ています。

新潟市が政令指定都市に移行して10周年となる本年は、これを記念し、新潟市全域の公共施設等から選りすぐった作品を展覧します。これまでに紹介した中でも特に優れた逸品や、まだ本シリーズで取り上げていない区の知られざる優品など、地域で大切にされてきた名品の数々をお楽しみください。



棟方志功《自在菩薩》制作年不詳 新潟市新津美術館寄託（学校法人新潟科学技術学園）

休館日	観覧料								
月曜日 (12/18は開館)	<table border="1"> <tr><th></th><th>当日</th></tr> <tr><td>一般</td><td>700円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>500円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td></tr> </table>		当日	一般	700円	大学・高校生	500円	中学生以下	無料
	当日								
一般	700円								
大学・高校生	500円								
中学生以下	無料								

2018 1/27<sup>土</sup> ~ 3/11<sup>日</sup> **パリに生きる 新潟の作家たち**

フランスのパリに拠点を置いて世界で活躍している作家のグループ展を開催します。新潟出身の原田哲男（彫刻）、佐渡出身の清水伸（絵画）など、出品作家は皆、新潟にゆかりがあります。彫刻、絵画、写真、デザインなど、様々なジャンルの作品をお楽しみください。【出品作家（予定）：原田哲男、清水伸、水上貴博、風間オパール偕子、澤田博之、水島優、村山京子、村山真（順不同）】



清水伸《バレンバン・リマール》2003年 油彩、カンヴァス



原田哲男《スカイマウンテン》2000年 白大理石

休館日	観覧料								
月曜日 (2/12、3/5は開館) 2/13(火)	<table border="1"> <tr><th></th><th>当日</th></tr> <tr><td>一般</td><td>700円</td></tr> <tr><td>大学・高校生</td><td>500円</td></tr> <tr><td>中学生以下</td><td>無料</td></tr> </table>		当日	一般	700円	大学・高校生	500円	中学生以下	無料
	当日								
一般	700円								
大学・高校生	500円								
中学生以下	無料								

2017-2018 SCHEDULE ○印は、あいてマンデ〜！月曜日でも開館します！（各展覧会1〜2回程度）



新津美術館コレクション展

- 6/17<sup>土</sup> ~ 8/27<sup>日</sup> **コレクション展Ⅰ 旅と美術** かつての戦地や日差しの強い地中海沿いなど、作品の題材を通して異郷へトリップ。
- 9/9<sup>土</sup> ~ 11/5<sup>日</sup> **コレクション展Ⅱ 所蔵品にみる工芸** 佐々木家堂など、県内に生まれ育った、あるいは活躍の拠点を置く工芸作家を中心に紹介。
- 11/11<sup>土</sup> ~ 2018. 1/13<sup>土</sup> **コレクション展Ⅲ 新潟の画家 佐藤昭平** 旧新津市（現秋葉区）東島出身の画家、佐藤昭平の画業の一端を紹介。
- 2018. 1/27<sup>土</sup> ~ 3/11<sup>日</sup> **コレクション展Ⅳ 美術館でお花見** 立春を迎え春は春。桜が描かれた作品等を鑑賞し、一足先にお花見を。

その他の展覧会

- 10/28<sup>土</sup> ~ 11/5<sup>日</sup> **第11回秋葉区美術展覧会** 秋葉区に在住、勤務する市民による総合的な美術の展覧会。
- 2018. 1/4<sup>土</sup> ~ 1/13<sup>日</sup> **第14回新潟教育アート展** 下越美術教育研究会との共催による、下越の幼稚園児、保育園児、小中学生、高校生の作品展。

新潟市美術館の展覧会

- 3/18<sup>土</sup> ~ 5/21<sup>日</sup> **原安三郎コレクション 広重ビビッド**
- 6/3日<sup>土</sup> ~ 7/23<sup>日</sup> **世田谷美術館所蔵 塩田コレクション 北大路魯山人—美・食の巨人—**
- 8/10<sup>土</sup> ~ 9/24<sup>日</sup> **石川直樹 この星の光の地図を写す**
- 10/11<sup>日</sup> ~ 10/22<sup>日</sup> **第49回新潟市美術展**
- 11/3<sup>日</sup> ~ 12/24<sup>日</sup> **東京国立近代美術館工芸館所蔵名品展**
- 2018. 1/10<sup>日</sup> ~ 3/25<sup>日</sup> **野口久光 シネマ・グラフィックス**

移動美術館2017

- 9/12<sup>日</sup> ~ 10/1<sup>日</sup> **「新潟時間旅行」**（新潟市江南区文化会館） 新潟市江南区文化会館1階の江南区郷土資料館展示室にて、新潟美術館の新収蔵作品を中心とした展覧会を開催します。
- 10/28<sup>土</sup> ~ 11/5<sup>日</sup> **「新潟時間旅行」**（新潟市江南区文化会館） 新潟市江南区文化会館1階の江南区郷土資料館展示室にて、新潟美術館の新収蔵作品を中心とした展覧会を開催します。

## 貸施設利用のご案内

▶ **市民ギャラリー** 面積290㎡(共有通路含む) 展示区画全面21.6m×7.9m×高3.73m  
可動式の展示パネルで6つに仕切ることができ、6分の1区分から全面利用まで幅広く利用いただけます。

利用区分	利用料金
6分の1利用	8,000円
6分の2利用	15,000円
6分の3利用	20,000円
6分の4利用	25,000円
6分の5利用	30,000円
全面利用	35,000円



- パネル大 300円 (幅6.0m/6枚)
- パネル中 200円 (幅4.15m/10枚)
- 取付照明器具 300円

※ 1週間単位の料金(休館日も含む7日間、最長2週間まで利用可)  
※ 観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

## ▶ レクチャールーム 面積110㎡

スクリーン、プロジェクター設備をもち、各種イベントに利用いただけます。30名程度の会議や100名程度の講演会が可能です。

● イス150脚・長机10台 無料(市民ギャラリーと共有)

利用区分	利用料金	視聴覚機器設備一式
午前(10時~12時)	2,000円	1,000円
午後(1時~5時)	4,000円	2,000円
全日(午前10時~午後5時)	6,000円	3,000円

※ 1日単位の料金(連続した3日間まで利用可)

## ▶ 野外劇場 435㎡(舞台254㎡、客席181㎡)

観客300名収容可能な扇状の客席と、直径10mの円形ステージをもつ野外の円形劇場。コンサートや演劇、パフォーマンスの舞台として幅広く利用いただけます。(電源設備あり、音響や照明機器はお持込みください)

利用区分	利用料金
午前9時~午後5時	1時間につき 500円
午後5時~午後9時	1時間につき 1,000円

※ 観覧料またはこれに類するものを徴収する場合は、利用料金5割増

## 近隣の文化施設

▶ 新潟県立植物園	新潟市秋葉区金津186 TEL 0250-24-6465
▶ 史跡 古津八幡山 弥生の丘展示館	新潟市秋葉区蒲ヶ沢264 TEL 0250-21-4133
▶ 新潟県埋蔵文化財センター	新潟市秋葉区金津93-1 TEL 0250-25-3981
▶ 中野邸美術館 (12~3月休館)	新潟市秋葉区金津598 TEL 0250-25-1000
▶ 石油の世界館	新潟市秋葉区金津1172-1 TEL 0250-22-1400
▶ 新潟市新津鉄道資料館	新潟市秋葉区新津東町2-5-6 TEL 0250-24-5700
▶ 新潟市秋葉区文化会館	新潟市秋葉区新栄町4-23 TEL 0250-25-3301
▶ 江南区郷土資料館 (江南区文化会館内)	新潟市江南区茅野山3-1-14 TEL 025-382-1157

## 新潟市新津美術館へのアクセス



### ▶ 周辺駐車場



- 無料駐車場170台 ● 県立植物園無料駐車場も利用可能 ● 大型バスは県立植物園駐車場に3台駐車可

### JR

- 古津駅から徒歩約25分。
- 新津駅からタクシーで約15分/矢代田駅からタクシーで約5分。

### お車

- 新潟方面から、国道49号線を国道403号線加茂・新津方面へ(新潟駅から約20km、約45分)。
- 磐越自動車道、新津ICから約20分/新潟西スマートICから約15分(新潟西スマートICは会津若松方面の出入りはできません)。

### バス

- JR新津駅東口バス停から、秋葉区バス「新津駅西口行」に乗車約24分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「矢代田経由白根・潟東行」に乗車約13分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。
- JR矢代田駅バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行」に乗車約7分、「美術館・植物園前」下車、徒歩すぐ。または新潟交通バス「新津駅行」に乗車約3分、「新津美術館入口」下車、徒歩約5分。  
※美術館は10:00開館、17:00閉館(観覧券販売は16:30まで)

新津駅東口発	平日のみ			平日のみ		
	新潟交通バス 白根・潟東行	秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 白根・潟東行	秋葉区バス 新津駅西口行	新潟交通バス 白根行	秋葉区バス 新津駅西口行
9:10	9:25	11:30	12:45	13:10	15:30	16:35
9:23*	9:49*	11:43	12:58	13:34	15:43	16:55
9:30	9:56	11:50	13:05	13:41	15:50	17:06
9:40	10:45			14:30		17:55

矢代田駅前発	平日のみ		平日のみ		土日のみ	
	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	秋葉区バス 新津駅東口行	新潟交通バス 新津駅行	新潟交通バス 新津駅行	新潟交通バス 新津駅行
11:49	12:13	15:34	16:26	17:26	17:31	
11:56	↓	15:41	↓	↓	↓	
↓	12:17	↓	16:30*	17:30*	17:35*	
12:20	12:34	16:05	16:47	17:47	17:52	

2017年4月現在の情報です。新潟交通バスは時刻が変更になる場合があります。詳しくは、新潟交通観光バス(株)潟東営業所にお問合せください。(TEL 0256-86-3355)。



## 新潟市新津美術館

〒956-0846 新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1 (花と遺跡のふるさと公園内、県立植物園となり)  
TEL 0250-25-1300 FAX 0250-25-1303 MAIL museum.ni@city.niigata.lg.jp

- 開館時間 午前10時~午後5時(観覧券販売は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、展示替え期間、年末年始(12/29~1/3)

# 新潟市新津美術館

## 展覧会のご案内

### 2017-2018 EXHIBITION SCHEDULE



笹岡一(流沙) 1968年 油彩、カンヴァス 新潟市新津美術館蔵  
コレクション展1 旅と美術(6月17日(土)より開催)に出品予定



NIITSU ART MUSEUM

## ミュージアムコンサート

企画展会期中にアトリウムなどで開催します。

## 秋葉区展ミニコンサート

地域ゆかりの音楽団体の演奏を、秋葉区展とともに楽しみください。  
10/29(日) 新潟美術館アトリウム 無料

## 美術講座

当館職員がテーマに沿って講座を行います。

## 新潟市内学校向けプログラム

### 出前美術館

新潟美術館派遣の講師(作家など)が小中学校に出張して、作品制作体験などのふれあいの中で、美術の楽しさを伝える授業を行います。

### 教職員視察研修観覧

小中学校等の教員を対象に、教職員視察を受け入れています。美術の授業などにご活用ください。

## 観覧料免除について

- 障がい者手帳、療育手帳をお持ちの方は無料(受付でご提示ください)。
- 児童福祉法および学校教育法に規定する新潟市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校又は特別支援学校の児童生徒、引率者が教育課程に基づく教育活動として展示を観覧する場合、観覧料を全額免除します。事前に「新潟市新津美術館観覧料等免除申請書」をご提出ください(ただし引率者とはその学校の教職員に限ります)。

## やさしいサービス

### 託児サービス

鑑賞中に専門スタッフがお子様をお預かりします。

- 会期中の第2・第4の木曜日・土曜日 午前10時~12時
- 6ヶ月児~未就学児対象
- 要事前申込み(利用の3日前までに電話0250-25-1300)

利用  
無料

### 子どもタイム

美術館内に音楽が流れるので、お話ししながら鑑賞できます。

- 会期中の第1・第3の木曜日・日曜日 午前10時~午後1時

### あいてマンド~!

月曜日でも開館します! ●各展覧会1~2回程度

## カフェ (午前10時30分~午後4時30分)



- ▶ トーストセット・焼きサンドセット(サラダ・ドリンク付) ..... 670円
- ▶ コーヒー..... 430円
- ▶ 紅茶..... 400円
- ▶ ジュース..... 400円~
- ▶ ケーキセット..... 600円
- ▶ アイスクリーム..... 330円
- ▶ キッズドリンク(小)..... 200円

(ほか)

## 施設サービス

- コインロッカー (無料、100円返却式)
- ベビーカー、車イスの貸出し(無料)
- 授乳対応室あり(スタッフにお声かけください)
- おむつ替えシート(トイレ内)
- 多目的トイレ
- 補助犬同伴可
- 筆談OK